



平成27年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社リンコーコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役社長 坪井 鈴 兒
(コード番号 9355 東証第二部)
お問合せ先 常務取締役 山下 和 男
(TEL. 025 - 245 - 4112)

平成27年3月期の連結、個別決算における税制改正に伴う繰延税金資産と繰延税金負債の取崩し及び個別決算における営業外収益の計上に関するお知らせ

当社は、平成27年3月期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の連結、個別決算において、平成27年3月31日付で公布されました一連の税制改正法に基づき繰延税金資産と繰延税金負債の取崩しを行いました。また、個別決算において、営業外収益（貸倒引当金戻入額）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結、個別決算における繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩しについて

平成27年3月31日付で公布された「所得税法等の一部を改正する法律」及び「地方税法等の一部を改正する法律」に基づき、平成27年4月1日以降に開始する事業年度に適用される法人税率等の引下げ等が行われることから、平成27年3月期の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算の基となる法定実効税率が変更されることとなりました。

この変更に伴う繰延税金資産及び繰延税金負債の取崩しにより、平成27年3月期の連結決算において△9千4百万円、個別決算において△9千8百万円（△表示は利益相当）を法人税等調整額に計上いたしました。

2. 個別決算における営業外収益（貸倒引当金戻入額）の計上について

当社は、貸倒引当金を計上していた100%完全子会社に対する債権について、将来の回収可能性を再検討した結果、平成27年3月期個別決算において営業外収益（貸倒引当金戻入額）4億7千3百万円を計上いたしました。

なお、当該営業外収益は、連結決算において全額消去されるため、連結の損益に与える影響はございません。

3. 平成27年3月期連結通期の業績への影響について

前記1. が平成27年3月期の連結業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成27年3月期連結通期の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

以上